



紀尾井ホール室内管弦楽団

Kioi Hall Chamber Orchestra Tokyo

2020年度定期演奏会の掉尾を飾るのは、豊潤なる音楽の源泉ベートーヴェンと、彼の精神を心に響かせ続けた唯一無二の天才たち

2020年度

第125回 定期演奏会

The 125th Subscription Concert

ベートーヴェン: 歌劇《レオノーレ》序曲第1番ハ長調 op.138

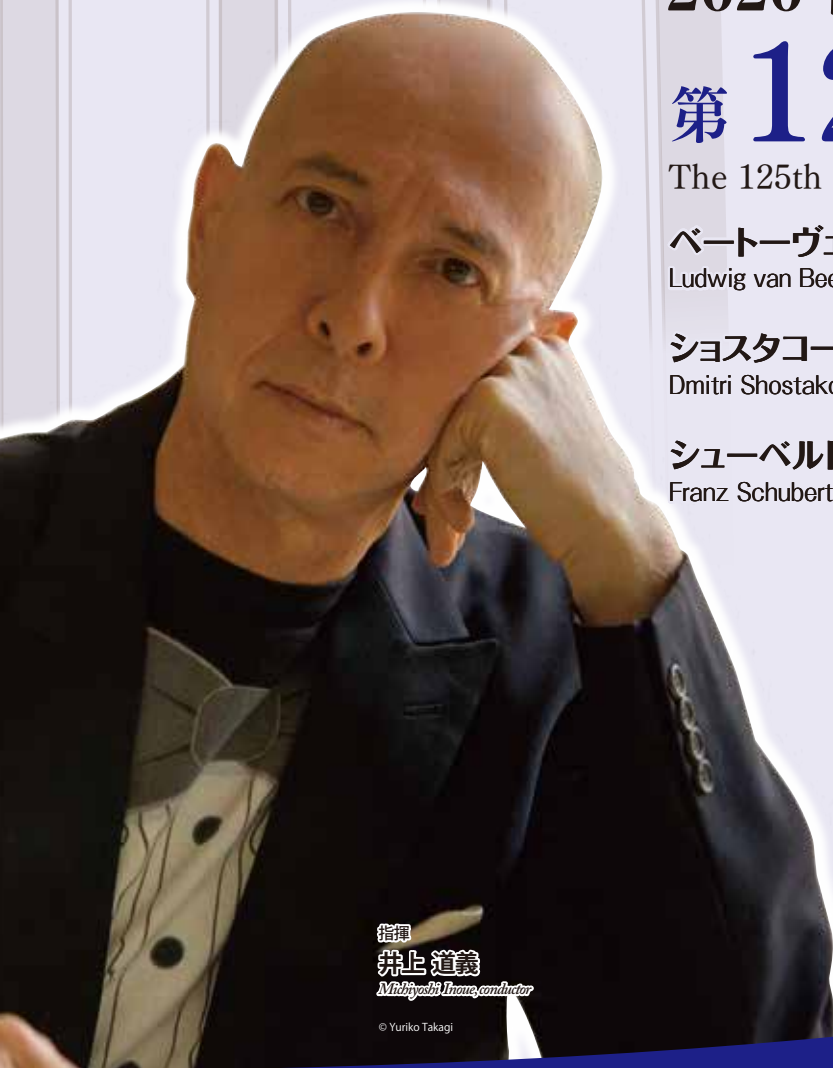
Ludwig van Beethoven: Overture No. 1 for the Opera "Leonore" in C major op. 138

ショスタコーヴィチ: ヴァイオリン協奏曲第2番嬰ハ短調 op.129

Dmitri Shostakovich: Violin Concerto No. 2 in C sharp minor op. 129

シューベルト: 交響曲第4番ハ短調《悲劇的》D417

Franz Schubert: Symphony No. 4 in C minor "Tragic" D 417



指揮
井上道義
Yuriko Takagi, conductor

© Yuriko Takagi



ヴァイオリン
郷古廉
Sunao Goko, violin

© Hisao Suzuki

Kioi Hall Chamber Orchestra Tokyo

25

KIOI HALL
NIPPON STEEL
ARTS FOUNDATION

日時・会場 2021年 2月12日 金 開演19時 / 開場18時00分
19:00 on Friday, February 12th

13日 土 開演14時 / 開場13時00分
14:00 on Saturday, February 13th

紀尾井ホール
Kioi Hall

料金
(消費税込)

S席 6,300円 A席 5,250円 B席 3,650円

U29 A席 2,000円 U29 B席 1,500円

寄付1,000円付きチケット S席 7,300円 A席 6,250円 B席 4,650円

※寄付金付きチケットは、販売座席数制限による減収を補う取り組みの一環として販売いたします。

発売日

紀尾井友の会 優先発売: 1月6日(水) 一般発売: 1月9日(土)

定期会員 紀尾井ホールウェブチケット・午前0時～

※各会員割引は一会員様4枚までとなります。

チケット
のお申込

紀尾井ホールウェブチケット
<https://kioihall.jp/webticket>

※新型コロナウイルス感染症対策のため、座席数を減らして販売しております。
販売枚数に限りがありますので、予めご了承ください。



新型コロナウイルス感染拡大防止のためお願い

チケットご購入条件として右記QRコードより内容をご確認ください。



※料金は税込のみです。本紙掲載の料金のほか、発券時に所定の手数料がかかります。手数料はお支払い方法により異なります。

※出演者・曲目・演奏順は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。

※小学生のご鑑賞には保護者(成人)のご同伴をお願いします。

※乳幼児等未就学の方のご同伴・ご入場はご遠慮ください。

※車いす席ご希望の方はお電話(03-3237-0061)で承ります。スペースに限りがございますので、ご来場の際は事前にご相談ください。

U29 公演日当日に29歳以下の方を対象とする割引料金です。

・紀尾井ホールウェブチケット(ネット)と当日販売のみで取扱います。

・残席がある場合のみ当日販売いたします。また、販売枚数には制限があります。

・公演当日、ホール受付にて身分証(顔写真付き)をご提示の上、座席指定券とお引き換えください。

・身分証をご提示いただけない場合には、各券種の一般料金との差額を申し受け、ご入場いただけます。

主催 公益財団法人 日本製鉄文化財団

助成 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

紀尾井ホール室内管弦楽団 第125回定期演奏会

第125回定期演奏会も当初の計画を変更して開催いたします。新たにプログラムを編み直すに当たっては、ベートーヴェンのアニヴァーサリー年度最後の定期演奏会ということで、「ベートーヴェンとその後継者」をテーマと致しました。コンサートは、ベートーヴェンが自身のオペラ《フィデリオ》のために書いた4つの序曲の中から、演奏頻度こそ少ないながら魅力あふれる第1番で開始します。そしてベートーヴェンを基軸とする2人の作曲家として、この作曲家を強く意識した最初の後継者とも言うべきシューベルト、そしてベートーヴェンと同じく政治的・社会的なメッセージを芯を持ったショスタコーヴィチを並べました。《レオノーレ》を除く2曲はKCO初演。出演者およびプログラム変更という不測の事態をもチャンスとするKCOらしいセットです。指揮には井上道義が実に16年ぶりに登場。そしてショスタコーヴィチのヴァイオリン協奏曲第2番では、研ぎ澄まされた感性とテクニック、内なる炎が静かに熱い郷古廉がKCOと初共演します。ご期待ください。



指揮
井上 道義 Michiyoshi Inoue, conductor

1946年東京生まれ。桐朋学園大学卒業。1971年ミラノ・スカラ座主催グイド・カンテリ指揮者コンクールに優勝して以来、一躍内外の注目を集め、世界的な活躍を開始する。ニュージーランド国立交響楽団首席客演指揮者、新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督、京都市交響楽団音楽監督、大阪フィルハーモニー交響楽団首席指揮者、オーケストラ・アンサンブル金沢音楽監督を歴任し、斬新な企画と豊かな音楽性で一時代を切り開いた。これまでに、シカゴ響、ベルリン放送響、ミュンヘン・フィル、スカラ・フィル、レニングラード響、ベネズエラ・シモン・ボリバル響などに登場している。

2007年日露5つのオーケストラとともに「日露友好ショスタコーヴィチ交響曲全曲演奏プロジェクト」を実施し、音楽・企画の両面で大きな成功を収めた。2014年4月、病に倒れるが同年10月に復帰を遂げる。2015年(2020年再演)全国共同制作オペラ「フィガロの結婚」(野田秀樹演出)、2017年大阪国際フェスティバル「バーンスタイン:ミサ」を自身23年ぶりに、2019年全国共同制作オペラ「ドニ・ジョヴァンニ」(森山開次演出)、いずれも総監督として率い既成概念にとらわれない唯一無二の舞台を作り上げている。

1998年「フランス政府芸術文芸勲章(シュヴァリエ賞)」、2010年「京都市文化功労者」、社団法人企業メセナ協議会「音もてなし賞(京都プライトンホテル)」、2016年「渡邊暁雄基金特別賞」、「東燃ゼネラル音楽賞」、2018年「大阪文化賞」「大阪文化祭賞」「音楽クリティック・クラブ賞」、2019年「有馬賞」を受賞。2018年9月、日越外交関係樹立45周年記念 NHK交響楽団ベトナム公演を成功に導き、70歳を超えた現在その演奏は益々円熟味を増している。オーケストラ・アンサンブル金沢桂冠指揮者。

オフィシャルサイト <http://www.michiyoshi-inoue.com/>



ヴァイオリン
郷古 廉 Sunao Goko, violin

2013年8月ティボール・ヴァルガ シオン国際ヴァイオリン・コンクール優勝ならびに聴衆賞・現代曲賞を受賞。現在、国内外でも注目されている若手ヴァイオリニストのひとりである。

1993年生まれ。宮城県多賀城市出身。2006年第11回ユーディ・メニューイン青少年国際ヴァイオリンコンクールジュニア部門第1位(史上最年少優勝)。2007年12月のデビュー以来、新日本フィル、読売日響、東響、東京フィル、日本フィル、大阪フィル、名古屋フィル、仙台フィル、札幌響、アンサンブル金沢等を含む各地のオーケストラと共演。共演指揮者にはゲルハルト・ボッセ、秋山和慶、井上道義、尾高忠明、小泉和裕、上岡敏之、下野竜也、山田和樹、川瀬賢太郎各氏などがある。2011年、2012年、2014年と《サイトウ・キネン・フェスティバル松本》でストラヴィンスキー作曲「兵士の物語」に出演。《東京・春・音楽祭》、《ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン》にも招かれている。またリサイタルにも力を入れており、2017年より3年かけてベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲を演奏するシリーズにも取り組んだ。これまでに勅使河原真実、ゲルハルト・ボッセ、辰巳明子、バヴェル・ヴェルニコフの各氏に師事。国内外の音楽祭でジャン=ジャック・カントロフ、アナ・チュマチェンコの各氏のマスタークラスを受ける。2014年にEXTONレーベルより無伴奏作品によるデビューCDをリリースし、2015年にはnascorレーベルよりブラームスのヴァイオリン・ソナタ集を、2020年1月にはEXTONレーベル第4弾となる「ベルギー・アルバム」をリリースした。使用楽器は1682年製アントニオ・ストラディヴァリ(Banat)。個人の所有者の厚意により貸与される。2019年第29回出光音楽賞受賞

紀尾井ホール室内管弦楽団 (室内オーケストラ) Kioi Hall Chamber Orchestra Tokyo

1995年紀尾井ホール開館と同時に「紀尾井シンフォニエッタ東京」として発足。国内外の名門オーケストラの主力メンバーたちやソリスト、室内楽奏者、指導者として、第一線で活躍する演奏家が集い、数多くの著名な音楽家たちとの共演を経て、我が国を代表する演奏団体の一つとなっている。高い演奏技術とアンサンブル能力に裏打ちされた豊かな音楽性に定評がある。欧州ツアー(2000年)、ドレスデン音楽祭出演(2005年)、米国公演(2012年)、別府アルゲリッチ音楽祭(2015年、2016年)、東京・春・音楽祭(2016年)など、国内外で積極的な演奏活動を行ってきた。2017年度より、団体名称を変更するとともに、ライナー・ホーネックを首席指揮者に迎え、さらに強い求心力とより大きな発信力を目指して前進している。(運営:日本製鉄文化財団)

料金 (消費税込) **S席** 6,300円 **A席** 5,250円 **B席** 3,650円 **U29 A席** 2,000円 **U29 B席** 1,500円
寄付1,000円付きチケット **S席** 7,300円 **A席** 6,250円 **B席** 4,650円

チケットのお申込は 紀尾井ホールウェブチケット <https://kioihall.jp/webticket>

*本紙掲載の料金のほか、発券時に所定の手数料がかかります。手数料は支払方法により異なります。*やむを得ない事情により公演中止となる場合には、チケット購入者に券面表示金額にて戻戻いたします。手数料等の戻戻はございません。予めご了承ください。*U29は公演日当日に29歳以下の方を対象とする割引料金です。紀尾井ホールウェブチケットのみで取扱います。枚数には制限があります。残席がある場合のみ当日販売いたします。座席選択が可能です。チケットは引換券を発行します。公演当日に窓口で生年月日のわかる身分証(顔写真付き)をご提示の上、引換券を座席指定券と交換してご入場ください。身分証をご提示いただけない場合には、各券種の一般料金との差額を申し受け、ご入場いただけます。*小学生との鑑賞には保護者(成人)のご同伴をお願いします。*乳幼児等未就学の方のご同伴・ご入場はご遠慮ください。*出演者・曲目・演奏順は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。*車いす席ご希望の方はお電話(03-3237-0061)で承ります。スペースに限りがございますので、ご来場の際は事前にご相談ください。

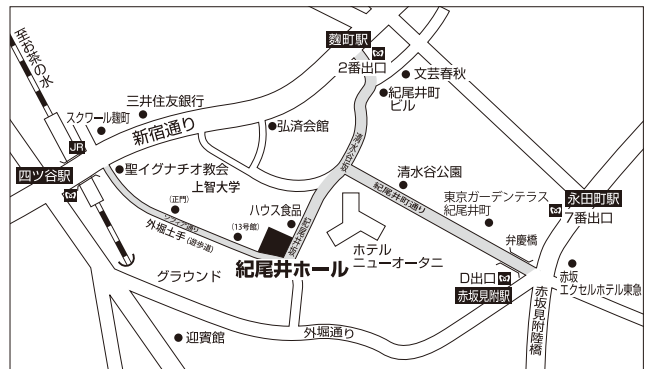
日本製鉄文化財団 紀尾井ホールでは、皆さまからのご支援をお待ちしております。
<紀尾井サポートシステム(寄附会員制度)>はこちら →



● 紀尾井ホールにご支援いただいている企業および個人の方々です

紀尾井サポートシステム会員(五十音順「株式会社」等表記及び敬称略)

- 《特別協賛会員》 A.ランゲ&ゾーネ/日鉄ソリューションズ/三菱商事/三菱地所
 - 《みやび会員》 伊藤忠商事/大島造船所/KDDI/菅原/住友商事/丸紅/三井住友銀行/三井物産/三井不動産/三菱商事/三菱地所/メタルワン ほかに匿名2社
 - 《ひびき会員》 オカムラ/きらぼし銀行/高砂熱学工業/竹中工務店/山下設計
 - 《みどり会員》 青鬼運送/赤坂維新號/赤坂エクセルホテル東急/今治造船/ヴォートル/エーケーディ/NTTドコモ/在原冷熱システム/鹿島建設/ザ・キャピトルホテル 東急/三協/清水建設/上智大学/スタインウェイ・ジャパン/西武プロパティーズ/大成建設/千代田商事/テュエスト・ライフ/東芝ライテック/永田音響設計/ニュー・オータニ/ハウス食品グループ本社/パナソニック/富士ゼロックス/松尾楽器商会/三井住友信託銀行/三菱UFJ銀行/三菱UFJ信託銀行/三菱UFJモルガン・スタンレー証券/ミュージジョン/明治座舞台/ヤマハサウンドシステム/有帆
 - 《あおい会員》 青木陽介/飯沼万里子/石崎智代/磯部治生/井上善雄/植竹浩樹/小島 徹/片山能輔/久保祐子/倉吉達也/栗山信子/近藤貴子/佐久間庸行/佐部いづく/志立正嗣/清水正 清水多美子/清水康子/鈴木 亮/高下謙彦/高橋義徳/田中 進/外山雄三/鳥居壯太/中塚一雄/中西達郎/西村勉美/原田清朗/北條哲也/堀川将史/牧本美美子/松枝 力/松原 良/松本美恵/賀輪永世/宮本信幸/陸田 実/村上喜代次/持留宗一郎/八木一夫/八木晶子/山内寿実/横地卓哉/吉峯裕哉
- ほかに匿名21名 計190名(2020年12月1日現在)



〔最寄駅〕●四ツ谷駅(JR線・丸の内線・南北線)徒歩6分 ●麩町駅2番出口(有楽町線)徒歩8分
 ●赤坂見附駅D出口(銀座線・丸の内線)徒歩8分 ●永田町駅7番出口(半蔵門線・有楽町線)徒歩8分

紀尾井ホール 公益財団法人 日本製鉄文化財団
 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号 ☎03-5276-4500(代)
 紀尾井ホール ホームページ <https://kioihall.jp>